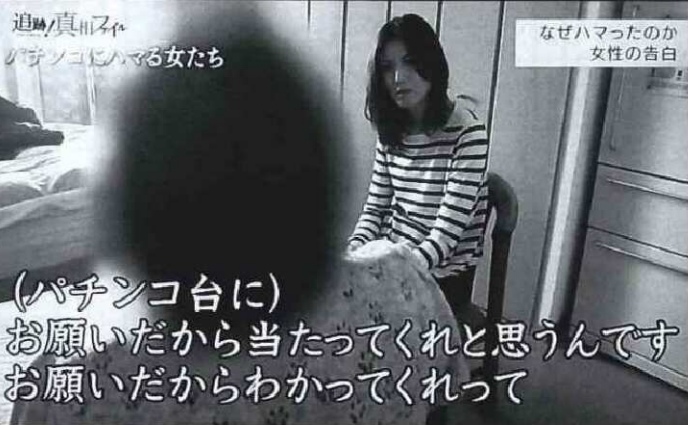


NHKテレビ「追跡！真相ファイル」 パチンコにハマる女たち

番組によれば、厚生労働省の推計ではギャンブル依存症の女性は75万人。サキさん(仮名・40歳)は20代前半のとき、何気なく入った近所のパチンコ店で500円で5万円近く稼いだ。それ以降、ギャンブルにハマり「1万円なんて紙切れの

ような感じでした。気がつけば5000万円もの借金をして、死ねば保険金で借金はチャラになるって……」
森山成彬精神科医師によると、依存症に至るまでの平均期間は男性10年、女性5年で、男性が一攫千金を求めるのに対して女性はストレス解消のために通うとのこと。



(パチンコ台に)
お願いだから当たってくれと思うんです
お願いだからわかってくれって

寂しい毎日を過ごしていたサキさんは、当時の気持ちを小島(右奥)に話す。(12月27日NHKテレビ「追跡！真相ファイル・パチンコにハマる女たち」より)

番組では入院治療する2人の女性や相談施設「NPO法人リカバリーサポートネットフォーラム」などを紹介。さらに韓国ではギャンブル依存症に社会全体で取り組んでいる現状をレポート。最後に「ギャンブル依存症に苦しむ女性たち75万人。私たちの社会はこの病と本気で向き合うことができるのでしょうか」というナレーションで終了。

ヨン)。全日遊連の調べではパチンコのPRをうたう業者のほとんどが、求人広告に記載された住所に存在していないことも紹介された。

「弊社はメーカー様サイドからの依頼をいただいている」

番組スタッフのケータイにもほぼ似たような求人広告が送られていて、客のふりをして電話すると「弊社はメーカー様サ



全日遊連が「PRスタッフ」の派遣業者を推奨することは絶対ないと否定する金本正浩副理事長

イドからの依頼をいただいているんですよ」という。実はこの業者については事前に平和、ニューギン、SANKYOなど大手パチンコ機メーカーに、PRを依頼した事実もなければ攻略法など存在しないことも確認済み。厚生省に確認して人材派遣業に必要な届け出をしていないことも分かっていった。メーカーと提携した事実がない点を業者に質問すると、秘密保守の仕事をなぜメーカーに問い合わせたのかと聞き直り、申し込み辞退を申し出ると3万5000円のキャンセル料が必要だと言う。この請求自体がすでに詐欺未遂。改めて身分を名乗って取材を申し込むと「一切お答えする義務はありません」との返事で「詐欺ではないんですか」と聞くと「違いますけど…。ぶっ殺しますよ」と捨てぜりふを残して電話は切れた。

かと聞き直り、申し込み辞退を申し出ると3万5000円のキャンセル料が必要だと言う。この請求自体がすでに詐欺未遂。改めて身分を名乗って取材を申し込むと「一切お答えする義務はありません」との返事で「詐欺ではないんですか」と聞くと「違いますけど…。ぶっ殺しますよ」と捨てぜりふを残して電話は切れた。